



# あの日、あの時、

2011年  
3月11日  
マグニチュード  
9.0

14:46 若林区 震度6弱  
14:49 大津波警報発令



津波到達時刻で止まったままの荒浜小学校の時計 (写真提供:仙台市)

○3.11の海岸公園冒険広場



地元住民と公園職員は、展望台付近(高さ15m)に避難。左右の防潮林が、バリバリとものすごい音で流されていきました。地面に「5ニン ヒナ ブジ」と書き、自衛隊のヘリコプターに救出されました。この場所が「避難の丘」のモデルとなりました。

## 子どもたちの心のケア

海岸公園は被害が大きく、7年4ヶ月の間、閉園を余儀なくされました。閉園中も、心のケアやコミュニティづくりを目指し、プレーカー(写真右)で仮設住宅・公園などを巡回する遊び場活動に取り組んできました。これからも、沿岸部が持つたくさんの魅力を、遊びを通して伝えていきたいと思っています。(認定NPO法人冒険あそび場—せんだい・みやぎネットワーク 根本 暁生)

## 2021年 東六郷コミュニティ広場 オープン

旧東六郷小学校の跡地に整備し、地域の皆さんが主体となり、グラウンドの貸出しや日常的な維持・管理を行います。



## ひがろく桜プロジェクト

(ひがろく=東六郷の愛称)  
旧東六郷小学校に残った1本の桜は、樹勢が弱まったため接ぎ木をして育て、2021年2月に広場へ植樹されました。

## 奇跡の井土メダカ

津波のために絶滅したと思われていた固有の遺伝子を持つメダカ。震災直前に研究のため大学で採取していたものを、大勢の市民が里親になって増やしています。

## 防災集団移転跡地の利活用

住めなくなってしまったけれど、海の風に吹かれたり、かつての農漁村の暮らしを語り合ったり……。心と心をつなぎ合える場所となりますように!

## 2021年

## 2020年

荒浜に最後の「避難の丘」完成

## 2019年

### 東部復興道路開通

約6メートル盛り土され、堤防としての役割も担う

## 思いをこめて、風船を荒浜の空へ

東日本大震災によって壊滅的な被害を受けた荒浜地区において、荒浜小学校卒業生、七郷小中学校卒業生が中心となり、毎年3月11日に、ふるさとに思い馳せる時間と場所を作ることを目的に開催しています。コンサートや地域行事(灯籠流し等)の再興をきっかけに、海辺への恐怖を抱く人、風景が一変した故郷に戻る機会が無い人が、この地を訪れることができるとよいと考えています。(HOPE FOR project 代表 高山 智行)



(HOPE FOR project 代表 高山 智行)

○現在の海岸公園冒険広場



(提供:仙台市)

## 2018年

## 2017年

## 2016年

## 2015年

## 2014年

## 2013年

## 2012年

## 2011年

## 2010年

## 2009年

## 2008年

## 2007年

## 2006年

## 2005年

## 2004年

## 2003年

## 2002年

## 2001年

## 2000年

## 1999年

## 1998年

## 1997年

## 1996年

## 1995年

## 1994年

## 1993年

## 1992年

## 1991年

## 1990年

## 1989年

## 1988年

## 1987年

## 1986年

## 1985年

## 1984年

## 1983年

## 1982年

## 1981年

## 1980年

## 1979年

## 1978年

## 1977年

## 1976年

## 1975年

## 1974年

## 1973年

## 1972年

## 1971年

## 1970年

## 1969年

## 1968年

## 1967年

## 1966年

## 1965年

## 1964年

## 1963年

## 1962年

## 1961年

## 1960年

## 1959年

## 1958年

## 1957年

## 1956年

## 1955年

## 1954年

## 1953年

## 1952年

## 1951年

## 1950年

## 1949年

## 1948年

## 1947年

## 1946年

## 1945年

## 1944年

## 1943年

## 1942年

## 1941年

## 1940年

## 1939年

## 1938年

## 1937年

## 1936年

## 1935年

## 1934年

## 1933年

## 1932年

## 1931年

## 1930年

## 1929年

## 1928年

## 1927年

## 1926年

## 1925年

## 1924年

## 1923年

## 1922年

## 1921年

## 1920年

## 1919年

## 1918年

## 1917年

## 1916年

## 1915年

## 1914年

## 1913年

## 1912年

## 1911年

## 1910年

## 1909年

## 1908年

## 1907年

## 1906年

## 1905年

## 1904年

## 1903年

## 1902年

## 1901年

## 1900年

## 1899年

## 1898年

## 1897年

## 1896年

## 1895年

## 1894年

## 1893年

## 1892年

## 1891年

## 1890年

## 1889年

## 1888年

## 1887年

## 1886年

## 1885年

## 1884年

## 1883年

## 1882年

## 1881年

## 1880年

## 1879年

## 1878年

## 1877年

## 1876年

## 1875年

## 1874年

## 1873年

## 1872年

## 1871年

## 1870年

## 1869年

## 1868年

## 1867年

## 1866年

## 1865年

## 1864年

## 1863年

## 1862年

## 1861年

## 1860年

## 1859年

## 1858年

## 1857年

## 1856年

## 1855年

## 1854年

## 1853年

## 1852年

## 1851年

## 1850年

## 1849年

## 1848年

## 1847年

## 1846年

## 1845年

## 1844年

## 1843年

## 1842年

## 1841年

## 1840年

## 1839年

## 1838年

## 1837年

## 1836年

## 1835年

## 1834年

## 1833年

## 1832年

## 1831年

## 1830年

## 1829年

## 1828年

## 1827年

## 1826年

## 1825年

## 1824年

## 1823年

## 1822年

## 1821年

## 1820年

## 1819年

## 1818年

## 1817年

## 1816年

## 1815年

## 1814年

## 1813年

## 1812年

## 1811年

## 1810年

## 1809年

## 1808年

## 1807年

## 1806年

## 1805年

## 1804年

## 1803年